子どもの権利に関する情報紙　40号

Titti ちっちゃいけどちっちゃくない

子どもは、それぞれが一人の人間で、自分らしく生きる権利、人として尊重される権利があります。
それは、子どももおとなも同じこと。
「Titti（ちっちゃいけどちっちゃくない）」は、そんな思いを込めて作っています。

かわさきし子どもの権利条例

11月20日はかわさき子どもの権利の日

「第8期川崎市子どもの権利委員会」活動紹介

市長から令和4年12月に川崎市子どもの権利委員会（以下「子どもの権利委員会」という。）へ諮問された「子どもの相談及び救済機関の利用促進」について、子どもの権利委員会から答申が出されました。

▲市長に答申を渡す鈴木委員長

▲市長と権利委員のみなさん

【答申の概要】

1　検証・審議にあたっての子どもの権利委員会の主な取組

令和5（2023）年6～7月　子どもや保護者を対象にしたヒアリング調査
令和6（2024）年5～6月　相談・救済機関の行政職員・関係機関運営団体等との対話調査

2　提言

- 提言1　子どもの権利を基盤とした相談・救済機関としての情報の伝え方等の多層・多様性の実現
- 提言2　相談・救済に関する各種取組への絶え間ない検証・効果測定の実現
- 提言3　相談・救済機関によるキャッチ・受け止め・つなぎ・連携・フィードバック等の一連の流れの能力向上の実現
- 提言4　相談・救済機関の選択肢を拡充し、利用促進のための環境整備の実現
- 提言5　子どもの相談・救済を担う人の待遇改善と人員増員、充実した研修内容の実現

第8期川崎市子どもの権利委員会は9月30日までの任期です。3年にわたって市内の「子どもの権利」の取組等を検証・調査いただきありがとうございました。

※答申の詳細は市ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。
https://www.city.kawasaki.jp/450/page/0000176593.html

令和7年「かわさき子どもの権利の日のつどい」

12月13日（土）10時～15時　高津市民館 にて開催します。
現在実行委員会にて企画中です。
11月20日「かわさき子どもの権利の日」の前後1か月は、市民企画事業も開催されます。
詳細は川崎市公式ウェブサイトにて公開予定。

https://www.city.kawasaki.jp/450/page/0000155082.html

「子どもの権利」についての研修や学習会に講師派遣いたします

幼児向け学習会の様子

保育士向け研修の様子

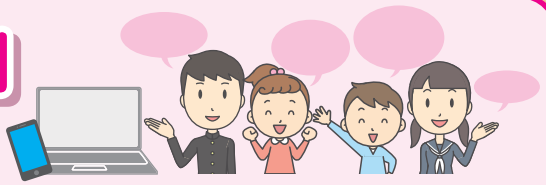
保育園・幼稚園・学校はもちろん、こども文化センター・わくわくプラザ・NPO法人・市民グループやサークルでの「子どもの権利」をテーマに研修や学習会を実施するための講師を無料派遣いたします。

おとな向けの講話やワークショップだけでなく、子ども向けのワークショップや絵本などを使った「けんり」のお話など、お時間や内容もご要望に合わせて組み立てます。

お申込みは、こども未来局青少年支援室まで。

メールアドレス　45sien@city.kawasaki.jp
電話　044-200-2344

「子ども・若者の“声”募集箱」
～君のつぶやきをきかせて～



小学4年生～18歳の子ども・若者が、川崎のまちに対して感じていることや提案などを市ホームページから伝えることができる仕組みです。届いた声は、すべて市長が確認し、市の事業の参考にするとともに、市ホームページで市長メッセージやそれぞれの声に対する市の考えを載せています。

＼こういう場所がほしい!／　＼市の事業をもっとよくしたい!／など様々な声が届いています!

まちのこと・公園のこと・学校のこと・場所のこと・その他みなさんが日頃から感じていることについて声を寄せてください!

スマートフォン、パソコン、または、市内の公立小中学校在学の方はGIGA端末のお気に入りからも気軽に投稿できます!

市ホームページ投稿フォームはこちらから→

子ども・若者の“声”募集箱　市ホームページ　＼かわさきこどもページへリニューアルしています!／
https://www.city.kawasaki.jp/kawasakiu18/category/350-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html

「夢パまつり2025 泥でつながる～遊びのまっどぐち～」開催!

夢パまつり特設「まっどぐちスライダー」

7月21日（月・祝）に、川崎市子ども夢パークにて「夢パまつり」が開催され1,250人が参加しました。

雲一つない青い空のしたで、子どもたちは泥んこになりながら、水をあびたり、この日のために特設された「まっどぐちスライダー」をしたり、全身泥だらけでお互い誰かわからないままお相撲している子どもも!子どもたちには夏の暑さは関係ない??

全天候広場では、特設ステージで歌などを披露する「登竜門」も開催されていました。手作りのミストでクールダウンしたり、ごろりでのんびり過ごしている子どももいました。

夢パークに来た子どもたちが、どのように過ごすかを決めて自由に遊んでいました。

夢パまつりは、夢パークのお誕生日をお祝いするイベントです。毎年海の日に開催しています。

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

発行：川崎市こども未来局　青少年支援室
青少年育成・子どもの権利担当
電話 044-200-2344　FAX 044-200-3931

川崎市子どもの権利施策　検索